

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 3 部門第 3 区分

【発行日】平成 19 年 5 月 10 日 (2007.5.10)

【公表番号】特表 2002-540269 (P2002-540269A)

【公表日】平成 14 年 11 月 26 日 (2002.11.26)

【出願番号】特願 2000-608674 (P2000-608674)

【国際特許分類】

C 0 8 G 63/82 (2006.01)

【F I】

C 0 8 G 63/82

【手続補正書】

【提出日】平成 19 年 2 月 22 日 (2007.2.22)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】 220 を上回る沸点を有する 1 種類以上の比較的非揮発性のジオールと 1, 4 - シクロヘキサンジカルボン酸エステルとのエステル交換反応触媒の存在下で反応によってポリ (1, 4 - シクロヘキサンジカルボキシレート) を製造する方法であって、上記反応を、250 を上回る温度での滞留時間が 40 ~ 120 分となるように 265 未満の範囲で温度を漸次昇温して実施することを含んでなる方法。

【請求項 2】 前記比較的非揮発性のジオールが 1, 4 - シクロヘキサンジメタノールを含む、請求項 1 記載の方法。

【請求項 3】 前記 1, 4 - シクロヘキサンジカルボン酸エステルが C_{1-6} アルキルエステル、芳香族エステル又は置換芳香族エステルである、請求項 2 記載の方法。

【請求項 4】 前記 1, 4 - シクロヘキサンジカルボン酸エステルが 1, 4 - シクロヘキサンジカルボン酸ジメチルである、請求項 3 記載の方法。

【請求項 5】 1 種類以上の比較的非揮発性のビス (ヒドロキシ末端) ポリエーテル又は 1 種類以上の比較的非揮発性のビス (アミン末端) ポリエーテルをさらに含む、請求項 1 記載の方法。

【請求項 6】 1 種類以上の熱安定剤をさらに含む、請求項 5 記載の方法。

【請求項 7】 非ポリエーテル系ジアミン又はそのビスエステルアミド誘導体も存在する、請求項 1 記載の方法。

【請求項 8】 前記反応の初期段階を、1, 4 - シクロヘキサンジカルボン酸エステルを基準にして 3 ~ 25 モル % の 1 種類以上の C_{2-6} 脂肪族ジオールの存在下で実施する、請求項 1 記載の方法。

【請求項 9】 エステル交換反応触媒としてのチタン酸エステルの存在下で 1, 4 - シクロヘキサンジメタノールと 1, 4 - シクロヘキサンジカルボン酸ジメチルとの反応によりポリ (1, 4 - シクロヘキサンジメチル - 1, 4 - シクロヘキサンジカルボキシレート) を製造する方法であって、上記反応を、250 を上回る温度での滞留時間が 40 ~ 120 分となるように 255 未満の範囲で温度を漸次昇温して実施することを含んでなる方法。

【請求項 10】 前記反応の初期段階を、1, 4 - シクロヘキサンジカルボン酸エステルを基準にして 3 ~ 25 モル % の、エチレングリコール、ジエチレングリコール又は 1, 4 - ブタンジオールからなる群から選択されるジオールの存在下で実施する、請求項 9 記載の方法。

